

# 家庭学習のススメ！

令和4年5月

小松市立日末小学校 校長 三部 秀美

家庭学習の大切さが改めて注目されています。

家庭学習は、取り組む時間帯や内容などを、自分で計画して行います。そのためには、自分が今、何を勉強したらよいか、どの学習の理解ができているのか、不十分なのかを把握する必要があります。

自分のことを理解し、必要なことを計画して、行動する力こそ、大人になったときに役に立つ力になり、**将来の夢を実現させる力**につながるのだと思います。

家庭学習で、基礎学力の定着とともに、計画し、行動できる力を身につけられるようにしたいですね。

## 児童のみなさんへ 1学年レベルアップした学習をめざそう。

### 1 家庭学習に取り組む時間帯や順番、内容を計画しよう！

- ☆ 何時に、どの学習（宿題）から取り組むのか、計画しよう。
- ☆ 自学をする時は、自分の力になる内容を考えて取り組もう。

めやすの時間は・・・低学年：15分から20分以上  
中学年：30分から40分以上  
高学年：50分から60分以上

### 2 家庭学習のやくそくを守ろう！

- ☆ 正しいしせいで、字もていねいに書きましょう。
- ☆ テレビを消し、集中（しゅうちゅう）して勉強（べんきょう）しましょう。

### 3 おすすめの学習をしてみよう！

- ☆ 自分の好きな本をよんだり、本をよむのをきいてもらったりする。
- ☆ ドリルなどを使って、筆順（ひつじゅん）に気をつけながら漢字の練習をしたり、苦手な計算問題（けいさんもんだい）を解いたりする。
- ☆ 今日のじゅぎょうで勉強したことを写す。自分なりにまとめる。
- ☆ わからない言葉を辞書（じしょ）でしらべ、使い方なども書いておく。
- ☆ テストやプリントでまちがったところをもう一度解きなおしてみる。
- ☆ 本やインターネットで自分の知りたいことを調べて、まとめる。

ほかにも自分のためになる学習を考えてやってみましょう！！

## 保護者の皆様へ

基本的な生活習慣の確立が重要です。学校と連携をとりながら、生活習慣の見直しにも取り組んでいきましょう。

### ☆ 家庭学習における保護者の役割

#### 1 学習時間の確保（計画）

「何時から何時まで」「いつするのか」ということを、親子で確認してください。

自分の時間をどう使ったらよいのかわからず、やりたい“こと”が優先され、やるべき“こと”等が後回しになったり、時間を無駄に過ごしたりしてしまいがちです。時間を大切にする意識を育ててあげてください。

#### 2 環境づくり

目安の時間以上机に向かっていても、テレビをつけたままでは、効果が上がりません。子どもが落ち着いた環境で集中して学習できるようにすることが、保護者の役目です。各家庭で工夫してください。身近に本を置くことも読書の環境づくりには最適です。

#### 3 見届け・励まし

子どもに「勉強しなさい」だけでは、逆効果になる場合もあります。子どもが頑張ったことを認め、しっかり褒めてあげてください。褒めたり、励ましたりすることが何より子どもたちのやる気につながります。

学習した内容を見てあげることはとても大事なことです。お忙しい毎日ですが、「宿題したか？」の声かけだけでなく、できる範囲でいいのでぜひ見届け、支援をしてあげてください。

#### 4 学校との連携

子どもの学習の様子は、どんな小さなことでも担任に知らせてください。学校・家庭が連携協力して進めることが、家庭学習の定着・習慣化につながります。

## 家庭学習がんばり週間

今年度もよろしくお願いします。

今年度も、年間3回（学期に1回）「家庭学習がんばり週間」を計画しています。宿題をはじめ家庭学習の充実を図り、全校で一斉にがんばり表の記入をおこないます。

「日ごろ、なかなか家庭学習を見ることができない。」という方も、この1週間はぜひ、お子さんの学習の様子にじっくり目や耳を向けて頂けたらと思います。よろしくお願いいたします。

